



# BACK STEP KIT 取扱説明書

商品番号	09 10 2452
適合車種およびフレーム番号	モンキー、ゴリラ Z50J - 1300017 ~ AB27 - 1000001 ~ モンキーBAJA Z50J - 1700001 ~

- ・このたびは、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気づきの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

当製品は、8インチ / 8cmロングスイングアームおよび、10インチ / 12cmロングスイングアームまたは、10インチ / 16cmロングスイングアーム専用となっております。他の組み合わせはサイドスタンドキットが無い為、取り付け出来ません。

当製品の取り付けには、上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。

他社製スイングアーム取り付け車両には、使用出来ません。

ブレーキロッドはスイングアームに付属しているものを使用して下さい。

当製品を取り付けるには、ノーマル左クランクケ-スカバ-を加工する必要があります。もしくは当社製品の12V用ジェネレーターカバー(ダイカスト製)をご使用下さい。

当製品を取り付けると、当社製トルネードマフラー(04-02-0811)が使用出来ません。

当製品を取り付けると、ノーマルのキックスターアームが使用出来なくなります。別売りの当社製キックスターアーム(09-10-004)をご使用下さい。

当社製アルミスイングアームの16cmロング・TYPE-1(06-03-064または、06-03-065)を取り付けている場合、当製品を取り付けるには、ブレーキロッドを曲げ加工する必要があります。

ストリートで使用される場合はサイドスタンドキット(8インチ用:09-12-034 10インチ用:09-12-035)をご使用下さい。

ここに示した注意事項は、誤った取扱をすると生じることが想定される内容を示しています。製品を正しくお使い頂き、貴方や他の人々への危険や損害を防止するためのもので、いずれも安全に関する重要な内容です。必ずお守り下さい。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。  
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。  
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。  
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。  
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。  
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。  
(部品の脱落の原因となります。)

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡したり、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・この製品の取り付けには、加工を伴います。加工作業をする際は、目、顔、手を、必ず保護して作業を行ってください。  
(目にキリコが入った場合、失明の恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。  
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。  
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。  
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。  
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は、交換させていただきます。修理又は、交換にかかる一切の費用は対象となりません。正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

## ~特 徴~

・このバックステップキットは、ストリートユースを前提に最適なライディングポジションを考え、設計しております。また、ステップをラバータイプにするなど、レース用としても使用出来ます。シフト時の操作性を高めるため、チェンジペダル可動部にはドライベアリングを採用しております。ホルダ部及びチェンジペダル等は、高強度ジュラルミンA2017材を、マシニングセンタで削り出し、アルマイト処理を施しています。ストップランプスイッチはノーマルのものが使用出来ます。

## ~取り付け要領~

キット内容をご確認下さい。

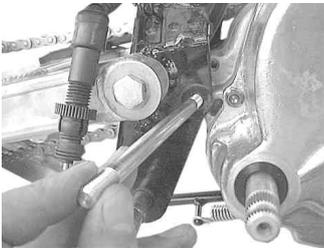
水平な場所でレーシングスタンド等で車両を確実に支えます。これからの作業は必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。

ノーマル部品を取り外します。

1. 左クランクケ-スカバ-の3本のボルトを外し、左クランクケ-スカバ-を取り外します。
2. STDブレーキペダルのブレーキロッドを止めている割りピン、ブレーキリターンコイル、ストップスイッチコイル、ブレーキペダルを止めている割りピンを、それぞれ外し、STDブレーキペダルを取り外します。
3. ブレーキコイル、ブレーキアームジョイント、アジャストナットを取り外し、ブレーキロッドを取り外します。
4. リアブレーキアームをフランジボルトとナットを外して、取り外します。
5. STDステップバ-を4本のボルトを外して、取り外します。
6. リア-ストップランプスイッチをフレームから取り外します。
7. STDキックスターアームをボルトを外して、取り外します。
8. リアフェンダーをリアフェンダーセッティングボルト4本を外して、取り外します。

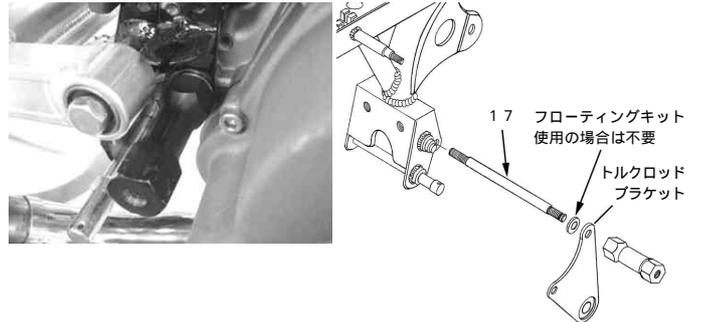


9. エンジンマウント下部のマウントボルトを取り外します。

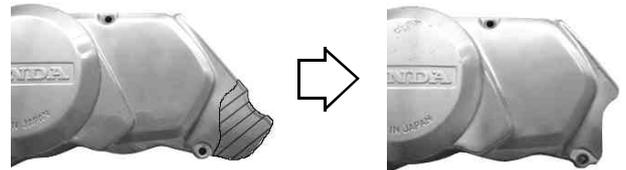


キットを取り付けます。

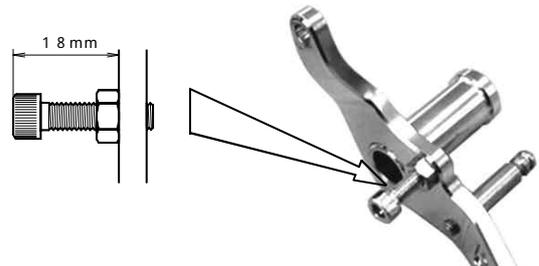
1. 上記で外したエンジンマウントボルトの代わりにマウントシャフト(17)を差し込み、マウントナットR(マーク入り)(18)、スペーサー(24)をブレーキ側(当社製リアブレーキフローティングキットを使用の場合はスペーサー(24)は使用しません。)マウントナットL(19)をチェンジ側に取り付け、締め付けます。  
規定トルク = 25 N・m (2.5 kgf・m)



2. 取り外した左クランクケ-スカバ-をマウントナットRに干渉する部分をリュータ等で加工します。(加工後は、バリやカエリが無いようにヤスリ等でエッジ部を面取りして下さい。)加工した左クランクケ-スカバ-を取り付けます。  
規定トルク = 10 N・m (1.0 kgf・m)



3. ソケットキャップスクリュー6×20(33)に六角ナット6mm(両面取り)(34)を取り付けたものと、スプリングフック(25)をブレーキペダルアームCOMP.(4)のネジ穴に取り付けます。  
規定トルク = 10 N・m (1.0 kgf・m)

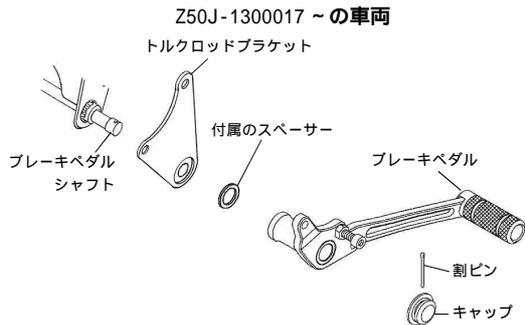
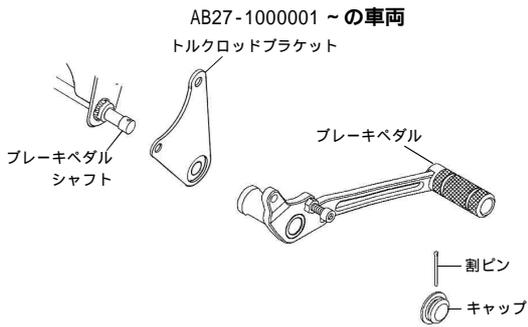


4. リアブレーキペダルのシャフトの汚れをきれいに拭き取り、グリスを塗布します。

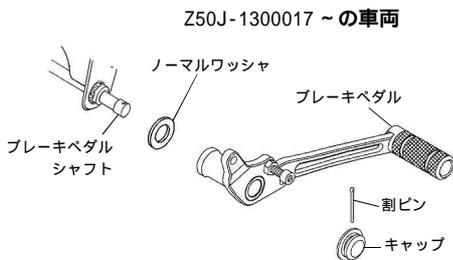
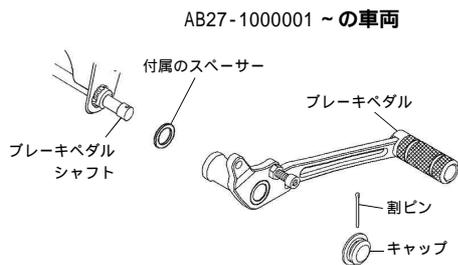


5. リアブレーキペダルのシャフトにブレーキペダルアームを差し込み、はみ出したグリスを拭き取ります。

フローティングキットを取り付けた場合



フローティングキットを取り付けていない場合



ノーマルフレームの誤差、使用状態により必ずしも当てはまらない場合がありますが、出来るだけノーマルワッシャ、付属のスペーサーを用いて、調整を行って下さい。

6. リアブレーキペダルのシャフトにブレーキペダルアームシャフトキャップ(6)を差し込み、割ピン2×25(39)を取り付けます。



7. リアブレーキアームを下向きにシャフトに取り付け、フランジボルトとナットを締め付けます。

規定トルク = 10 N・m (1.0 kgf・m)



8. ブレーキロッドの加工: 当社製アルミスイングアームの16cmロング・TYPE-1(06-03-064および、06-03-065)を取り付けている場合はブレーキロッドが干渉します。



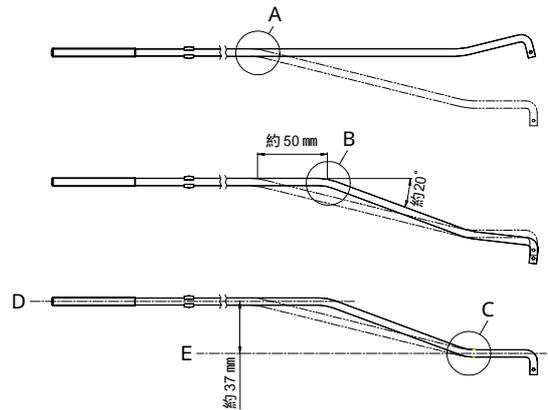
干渉部分を加工して下さい。

加工例

A部をまっすぐにする。

A部から約50mmのところ、B部で約20°曲げます。

C部を曲げ直し、D線とE線が平行で、約37mm離れるようにする。



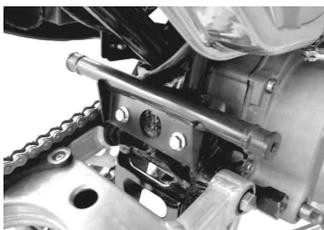
9. ブレーキロッドをブレーキペダルアームの穴にブレンワッシャ5mm(37)と割りピン1.6×25(38)を用いて取り付けます。



10. ブレーキロッドをブレーキスプリング、ブレーキアームジョイント、アジャストナットを用いてブレーキアームに取り付けます。



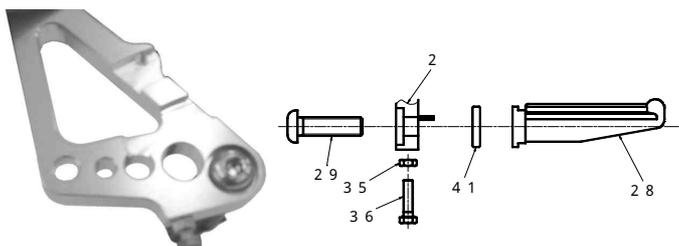
11. リアフェンダ - が止まっていたフレ - ムのネジ穴に、ホルダ - ステ - (20) をフランジボルト 6 × 15 (21) 2本で仮締めします。



12. L ホルダ - COMP (1) にチェンジペダルカラーCOMP (7)、チェンジペダルアームCOMP (3)、ステップ (28) をフランジボルト 10 × 60 (30) で取り付けます。  
規定トルク = 28 N · m (2.8 kg f · m)



13. R ホルダ - COMP (2) にライトステップスペーサー (41) とステップ (28) をボタンヘッドキャップスクリュー 10 × 35 (29) で図を参照にして取り付けます。  
規定トルク = 28 N · m (2.8 kg f · m)  
6角ボルト 5 × 20 (36) に6角ナット 5 mm (35) を取り付け、R ホルダ - の側面のネジ穴に仮止めします。



14. ストップスイッチステー (24) にリア - ストップスイッチを取り付けます。



15. L ホルダ - をマウントナットとホルダ - ステ - 部にソケットキャップスクリュー 8 × 20 (31) 2本で仮締めします。

16. マウントナット部にプレーンワッシャ 8 mm (20)、ホルダ - ステ - 部にストップスイッチステーがくるように13の状態の R ホルダ - をソケットキャップスクリュー 8 × 20 (31) 2本で仮締めします。



17. 両ホルダ - とホルダ - ステ - の位置決めをし、フランジボルト 6 × 15 2本とソケットキャップスクリュー 8 × 20 4本を本締めします。

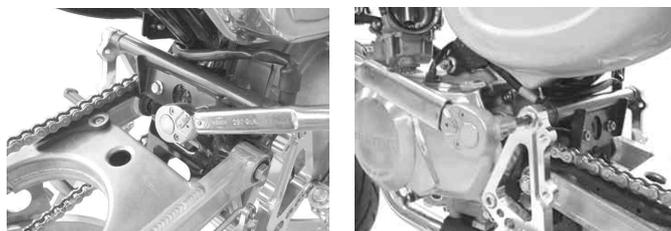
**規定トルク**

ソケットキャップスクリュー 8 mm

: 23 N · m (2.3 kg f · m)

フランジボルト 6 mm

: 12 N · m (1.2 kg f · m)



18. R / L ヒールガード (5) を両ホルダ - にボタンヘッドスクリュー 6 × 12 (32) 各2本用いて締め付けます。



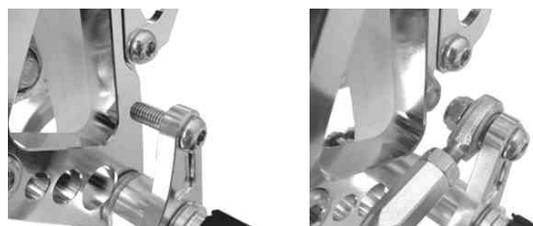
19. ロッドエンドL (逆ネジ) に (11) 6角ナット 6 mm L (逆ネジ) (13) をねじ込み、チェンジロッド (5) のマーク側に取り付け、ロッドエンド (10) と6角ナット 6 mm (12) も同様に取り付けます。いっぱいまでねじ込んで下さい。

20. チェンジペダルアームのネジ穴にボタンヘッドスクリュー 6 × 20 (16) を締め込み、チェンジロッドのロッドエンドを取り付けて、低ロックナット 6 mm (14) を締め付けます。

**規定トルク**

ボタンヘッドスクリュー : 10 N · m (1.0 kg f · m)

低ロックナット : 10 N · m (1.0 kg f · m)



21. もう片方のロッドエンド部にボタンヘッドスクリュー 6 × 20 (16) を差し込み、チェンジアームCOMP (8) を取り付け、ロックナット 6 mm (15) を締め付けます。

規定トルク = 10 N · m (1.0 kg f · m)



22. チェンジアームCOMP を上向きにジェネレーターカバーに干渉しないように取り付け、ノーマルのボルトを用いて締め付けます。  
規定トルク = 1.2 N・m (1.2 kgf・m)

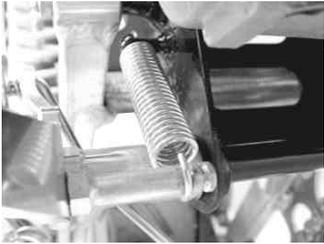


チェンジペダルを動かし、干渉を確認して下さい。干渉する場合は、セレーションをずらして取り付け直し、再度確認して下さい。

23. チェンジロッドを回してチェンジペダルアームの角度を調整し、両ロッドエンドが平行になるように六角ナットを締め付けてロックします。  
規定トルク = 8 N・m (0.8 kgf・m)



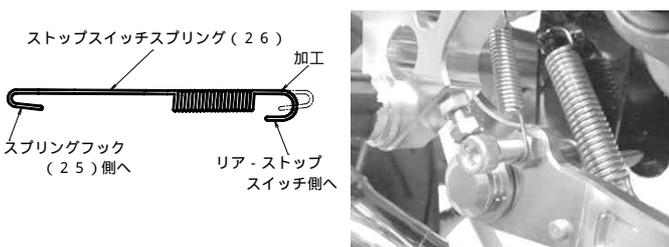
24. ブレーキペダルスプリング (27) をフレームのフックとブレーキペダルアームのスプリングフックの溝に取り付けます。



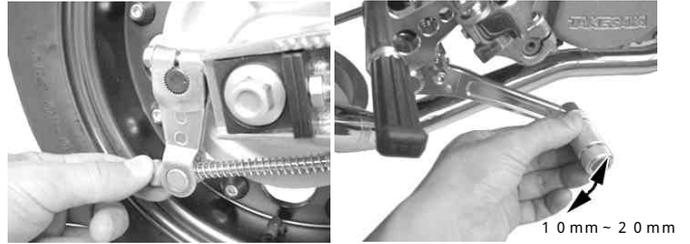
25. ブレーキペダルアームの角度を六角ボルト 5 × 2.0 で調整し、六角ナット 5 mm を締め付けてロックします。  
規定トルク = 5 N・m (0.5 kgf・m)



26. ストップスイッチスプリング (26) をブレーキペダルアームの 6 mm ネジ部に合うように加工し、取り付けます。



27. リアブレーキの遊びをアジャストナットで調整します。リアブレーキの遊びは 10 mm ~ 20 mm にして下さい。



28. ブレーキペダルアームを踏み込んだ時にブレーキランプが点灯するようにストップランプスイッチを調整します。



各部をもう一度規定トルクで増し締めし、確認を行って下さい。

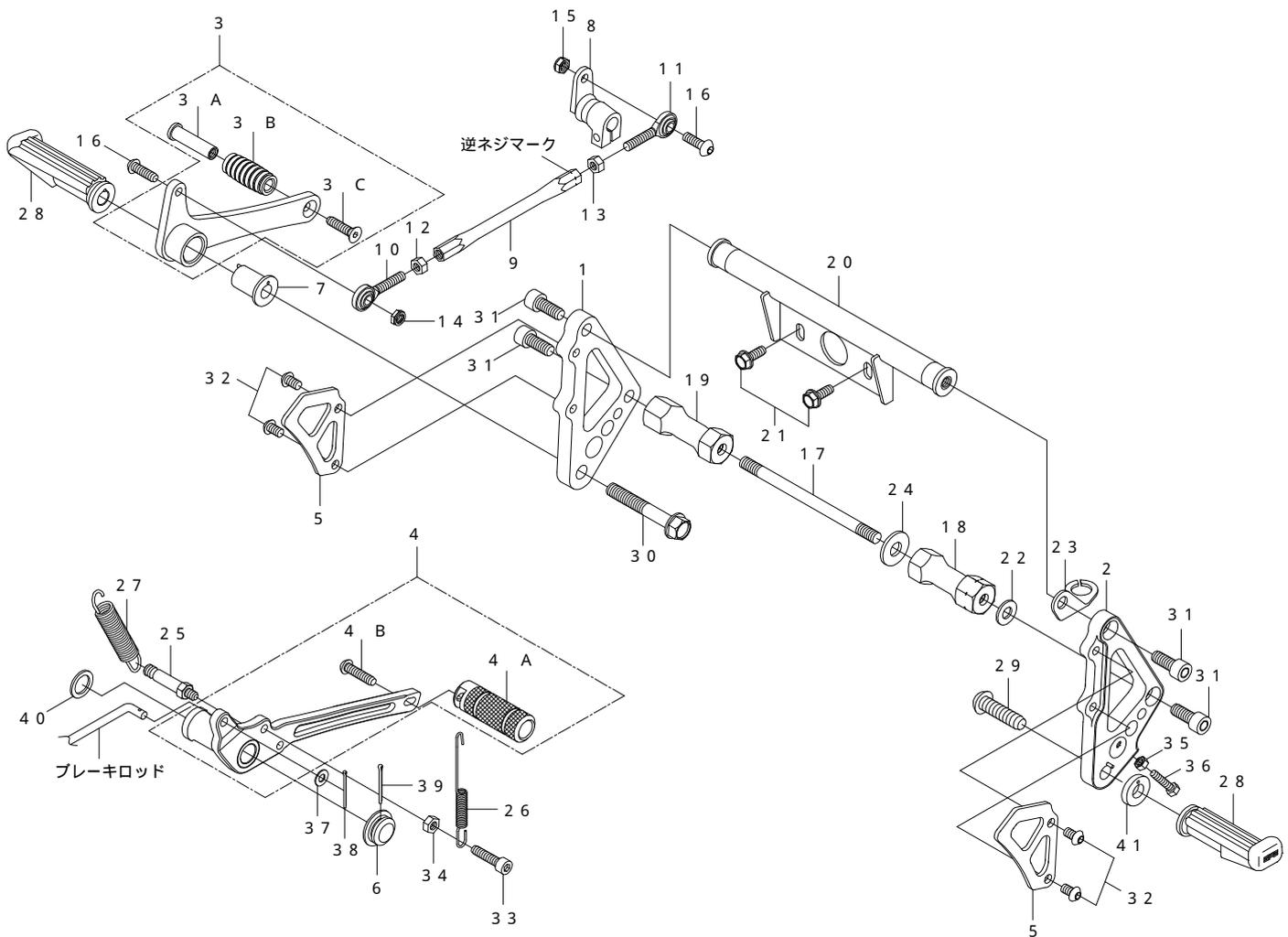
ストリートで使用される場合は当社別売りのサイドスタンドキットを取り付けます。

8 インチ車専用 商品番号 : 09 12 034

10 インチ車専用 商品番号 : 09 12 035

別売りのキックスターターアーム (09 - 10 - 004) を取り付けます。





番号	部品名	数量	番号	部品名	数量	番号	部品名	数量
1	L.ホルダーCOMP.	1	13	六角ナット 6mmL (逆ネジ)	1	29	ボタンヘッドキャップスクリュー 10×35 (P1.25)	1
2	R.ホルダーCOMP.	1	14	低ロックナット 6mm	1	30	フランジボルト 10×60 (P1.25)	1
3	チェンジペダルアームCOMP.	1	15	ロックナット 6mm	1	31	ソケットキャップスクリュー 8×20	4
3 A	ペダル	(1)	16	ボタンヘッドスクリュー 6×20	2	32	ボタンヘッドスクリュー 6×12	4
3 B	ペダルラバー	(1)	17	マウントシャフト	1	33	ソケットキャップスクリュー 6×20	1
3 C	フラットヘッドスクリュー 6×25	(1)	18	マウントナットR (マーク入り)	1	34	六角ナット 6mm (両面取り)	1
4	ブレーキペダルアームCOMP.	1	19	マウントナットL	1	35	六角ナット 5mm	1
4 A	ブレーキペダル	(1)	20	ホルダーステアCOMP.	1	36	六角ボルト 5×20	1
4 B	ボタンヘッドスクリュー 6×25	(1)	21	フランジボルト 6×15	2	37	ブレンワッシャ 5mm	1
5	R/Lヒールガード	2	22	ブレンワッシャ 8mm	1	38	割ピン 1.6×25	1
6	ブレーキペダルアームシャフトキャップ	1	23	ストップスイッチステア	1	39	割ピン 2×25	1
7	チェンジペダルカラーCOMP.	1	24	スペーサー	1	40	スペーサー	1
8	チェンジアーム	1	25	スプリングフック	1	41	ライトステップスペーサー	1
9	チェンジロッド	1	26	ストップスイッチスプリング	1	TOOL	Lレンチ 4mm	1
10	ロッドエンド	1	27	ブレーキペダルスプリング	1		Lレンチ 5mm	1
11	ロッドエンドL (逆ネジ)	1	28	ステップ	2		Lレンチ 6mm	1
12	六角ナット 6mm	1						

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16

号EL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>